

暑熱対策AIカメラ カオカラ

カオカラ

NETIS登録済み
(登録番号 KT-240046-A)



AIカメラで顔データを分析し、作業員の安全管理をサポート

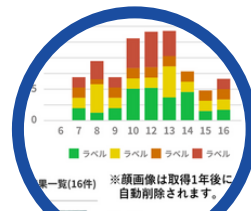
夏場の安全管理を
変える
3つの特徴



精度高い顔解析AI



簡単設置×運営



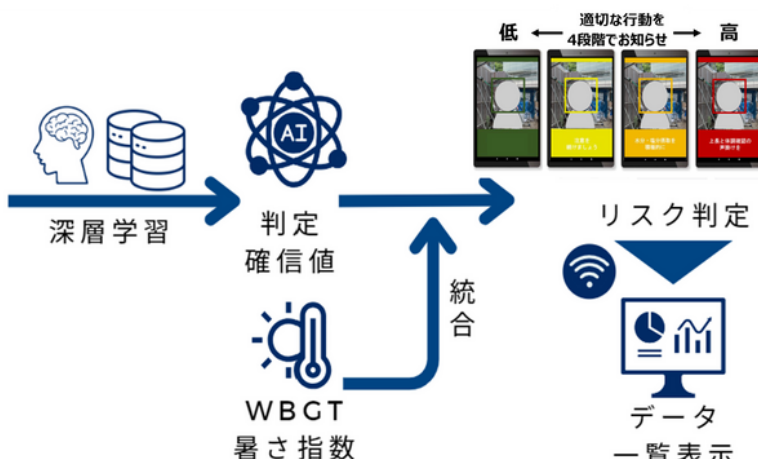
データの一元管理

Point
01

精度高い顔解析AI



顔画像データセット



撮影ボタンをタップして
顔を約3秒かざすだけ！

- ① 顔解析AIにより身体の状態(表情/クマ/紅潮/発汗)を約8割の精度で推定
 - ② 端末設置された現場の外環境の暑さ指数(WBGT)を情報取得
- ①②を組み合わせ、リスクを4色で表示

Point
02

簡単設置×運営

詰所・入退場ゲート付近に設置するだけ

同梱セット	
専用タブレット端末 SHARP社 SHT01	スタンド/スタンド用鍵
専用電源ケーブル	セキュリティワイヤー
防塵防水処理 (防塵クラス: IP6X、防水クラス: IPX5/8)	タブレットホルダー/ホルダー用鍵
ACアダプター (非防水のため雨天時は屋外充電不可)	単管クランプ
専用タブレット機能	備考
カオカラアプリケーション	撮影判定機能
カオカラクラウドアプリケーション	管理画面機能
モバイルデバイス管理機能	アプリアップデートなどを自動で行ないます

※通信環境にWi-Fiがない場合は、simカード内蔵モデルのご用意がございます。(別途通信費)

※本商品は熱中症リスクを推定する機器です。
実際の体調状況による判断が必要です。



固定クランプ
単管パイプ





いつでもどこでも状況把握可能！

作業員リスク判定データを専用管理画面へ蓄積。
通信環境があれば、いつでもどこからでも
状況把握できます。

作業員ごとの状況も把握可能！

全体データ・作業員個別データ双方を蓄積します。
現場全体の状況だけでなく、どの顔写真の作業員が、
何時に・どんなリスク結果であったかわかります。

※当日・前日・1週間前・1か月前など、過去履歴を確認することが
可能(カオカラクラウド)※個人特定の機能はございません

新機能！アラートメールの発信

4段階のリスク判定のうち、
オレンジと赤のレベルを撮影結果を検知した場合に
顔写真付きメールを管理者に個別発信できます。



暑熱対策機器の課題とその他の手法との比較

課題1：現場監督から情報が見えない、残らない	課題2：計測精度が高いとは言えない
課題3：現場全体の数値しか出せない	課題4：コスト・運営負荷が高い

カオカラで解消

手法	設置型AIカメラ	計器	ウェアラブル機器
	カオカラ	WBGT計器	ウォッチ
イメージ			
見落とし	○	◎	○
判定精度	◎ AI学習により向上	△ 夏は毎日危険表示	◎
個別対応	◎ 個人の顔から判定	△ 現場全体でしかわからない	◎
運用負荷	◎ 据え置き設置	◎ 据え置き設置	△ 購入・配布・管理が煩雑
コスト負荷	○ 数台で現場網羅	○	△ 人数に応じてコスト増